

一般質問…ここが論点

9月定例会

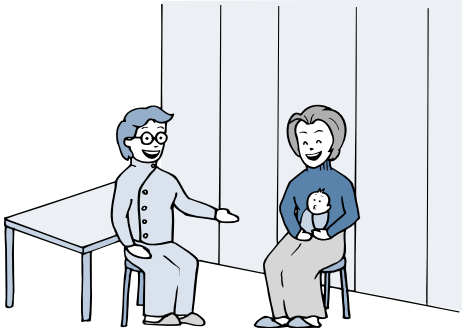
9月定例会中、8日、9日、10日の3日間で、市政全般について12人の議員が一般質問を行いました。その中から主なものを要約して掲載します。詳しい内容をお知りになりたい方は、9月定例会会議録を市立図書館などでご覧いただくか、市議会ホームページの会議録検索システムをご利用ください。発行・掲載予定はいずれも12月上旬です。

松本昌成（公明党）

発達障害支援体制の充実を

問 乳幼児期の現状と対応について伺う。

答 発達に遅れのある子どもは、年々増加傾向にあり、現在支援を受けている子どもは一歳半から七歳までの八十名となっている。また、年八回児童精神科医による幼児発達相談を行っているが、相談件数は年々増加している。支援としては、保健センターの保健師等が、子ども及び母親に「なかよし広場」を通じて支援している。



問 就学期の特別支援教育の現状と対応及び関係機関との連携について伺う。

答 今年三月実施の愛知県今年三月実施の愛知県

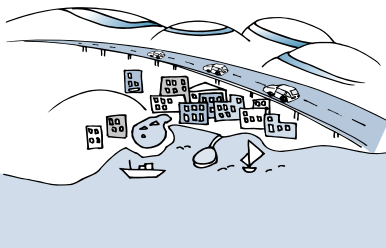
発達障害が疑われる児童生徒が百九十四人、全体の二・六％いることがわかった。そのうち発達障害があると医師等に正式に診断された児童生徒は三十三人で、このうち十四人については、現在、三谷小学校の通級指導教室「たんぽぽ」の担当教員と特殊教育指導補助員による指導の二つで対応している。また、就学前後の関係機関の連携については、学校と保育園、幼稚園と今後、より密にしていきたい。

喚田孝博（新政クラブ）

愛・地球博開催時の当市への誘客について

問 愛・地球博開催に向けて、観光客誘客のため

どのようにPRしていくか。また、開催期間中にシャトルバスを運行してはどうか。今まで取り組んできた宣伝や誘客事業を継続



しながら観光業界で構成する企画推進委員会での検討及び業界のアイデアに期待する。なお、シャトルバスについては、観光業界と検討を重ねているが、費用面が大きな課題となっている。実施の可能性を求めて業界とさらに詰めていきたい。

まちそだての担い手育成を

問 蒲郡にふさわしい協働のあり方を検討中と思うが、まちそだての担い手育成について伺う。

答 今年度末を目標に協働のまちづくり指針またはルールブックを作成する予定で、協働のまちづくり委員会が検討している。これにより、グループづく

りのきつかけを提供したい。

その他の質問

1 蒲郡駅前広場整備

伴 捷文（市政クラブ）

中学生海外派遣事業の継続を

問 蒲郡市教育文化振興会の経営状況が厳しいが、中学生海外派遣事業の今後の方針を伺う。

答 蒲郡市教育文化振興会の運用資金が年々少なくなっており、来年度の実施は大変厳しい状況が予想されるが、他国の中学生との交流やホームステイ等の経験を通して、国際感覚と豊かな心を育成するために、派遣事業は価値あるものと認識している。教育委員会としては、従来どおり継続させていきたい。

竜田浜海浜公園計画

問 竜田浜海浜公園計画の具体的な今後の見通し